

- 問1 中部地方に位置し、海に面していない内陸県である長野県は、日本で最も多い8つの県と隣接しています。これらの隣接する県のうち、関東地方に属する2つの県の県庁所在地名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2016年 山形県公立入試 類似）
1. 宇都宮市と水戸市
  2. 前橋市とさいたま市
  3. 長野市と前橋市
  4. 甲府市と静岡市
- 問2 中部地方の福井県に関する統計において、総人口約717,000人のうち65歳以上の人口が約29%を占め、さらに県土の大部分が人口減少の著しい地域として指定されています。このように、人口の減少と高齢化が進行し、防災や医療といった住民の生活機能の維持が困難になっている地域を何と呼びますか。（2015年 千葉県公立入試 類似）
1. 地方分権推進地域
  2. 限界集落
  3. 過疎地域
  4. 近郊農業地域
- 問3 中京工業地帯の歴史的な産業構造の変化と現在の特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 宮城県公立入試 類似）
1. かつては京浜工業地帯と並ぶ印刷・出版業の拠点であったが、現在は石油化学コンビナートが中心となっている。
  2. かつては造船業が盛んであったが、現在は内陸部での食料品工業や電子部品の生産が中心となっている。
  3. かつては官営の製鉄所を中心に鉄鋼業が発展したが、現在はIC（集積回路）の生産が中心となっている。
  4. かつては繊維工業が盛んであったが、現在は自動車などの輸送用機械の生産が中心となっている。
- 問4 人口約119万人の県庁所在地を持つこの都道府県の都市交通について、1994年以降の動向や公共交通機関の特徴を説明した文として、正しいものはどれですか。（2020年 東京都公立入試 類似）
1. 県庁所在地では路面電車が運行されており、1994年以降は丘陵地の住宅地と都心を結ぶ新たな鉄道も導入されている。
  2. 都心部の交通渋滞を解消するためにすべての路面電車が廃止され、1994年からは地下鉄網の整備に一本化された。
  3. 1994年以降、東海道新幹線のすべての駅と県庁所在地を結ぶリニアモーターカーが丘陵地を貫いて運行されている。
  4. 県庁所在地では路面電車に代わる移動手段として、山間部から都心へ木材を運搬するための貨物専用鉄道が1994年に開通した。
- 問5 日本全国において中部地方に位置し、鉄道の営業距離が約710kmに及ぶこの都道府県の産業と交通の特色について述べた文として、適切なものはどれですか。この県では、内陸の山地は南北方向に、沿岸部では東西方向に鉄道が走っています。（2020年 東京都公立入試 類似）
1. 沿岸部では繊維工業や陶磁器工業が盛んであり、東海道新幹線の路線は内陸の山地を南北に縦断している。
  2. 沿岸部には大規模な石油コンビナートが集中しており、東海道新幹線の駅は県庁所在地のみに設置されている。
  3. 内陸の山地では輸出貨の自動車産業が発達しており、すべての鉄道網が山地を東西に横断するように敷設されている。
  4. 沿岸部には造船業や鉄鋼業が立地しており、東海道新幹線の駅が県内に5つ設置されている。
- 問6 山梨県は東京都に隣接しており、中央自動車道やJR中央本線などの主要な交通網が整備されていますが、新幹線の状況については他の周辺自治体と異なる特徴があります。山梨県の新幹線に関する現在の状況と今後の計画について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 愛媛県公立入試 類似）
1. 現在、県内に新幹線の路線や駅は存在しないが、リニア中央新幹線の駅が設置される計画が進んでいる。
  2. 北陸新幹線の延伸ルートに含まれており、県庁所在地に新駅が建設中である。
  3. 上越新幹線の開通によって、首都圏との移動時間が大幅に短縮された。
  4. 東海道新幹線が県南部をわずかに通過しているが、駅は設置されていない。
- 問7 長野県などの標高が高い地域（高冷地）で行われている、夏の涼しい気候を利用して、平地での出荷が少なくなる夏から秋にかけてレタスなどの野菜を栽培する農法を何と呼びますか。（2018年 千葉県公立入試 類似）
1. 抑制栽培
  2. 近郊農業
  3. 促成栽培
  4. 施設園芸
- 問8 長野県の野辺山原などの標高が高い地域では、夏の平均気温が約20度前後という涼しい気候を活かした農業が行われています。平地での生産が困難な7月から9月にかけてレタスなどを収穫し、出荷時期をあえて遅らせる栽培方法を何といいますか。（2017年 大分県公立入試 類似）
1. 二毛作
  2. 抑制栽培
  3. 促成栽培
  4. 近郊農業
- 問9 新潟県は日本を代表する銘柄米の産地として知られていますが、その背景にある地理的要因について述べた文として、最も適切なものはどれですか。夏季に東北地方の太平洋側などで深刻な冷害をもたらす北東の風（やませ）の影響に注目して選びなさい。（2024年 東京都公立入試 類似）
1. 火山灰が堆積した土地により、風の影響を受けにくい安定した土壌が形成されているため
  2. 大規模な森林地帯が防風林の役割を果たし、平野部まで風が届かないため
  3. 対馬海流の影響で気温が上昇し、冷たい風が暖められるため
  4. 奥羽山脈などの高い山々が障壁となり、冷たく湿った風が遮られるため
- 問10 日本の諸地域において、気候に合わせた住まいの工夫が見られます。岐阜県などの雪が多い地域で、屋根の傾斜を急にすることで雪対策を行っている伝統的な住居の名称として正しいものを選びなさい。（2017年 広島県公立入試 類似）
1. 寝殿造り
  2. 高床住居
  3. 合掌造り
  4. 書院造り
- 問11 日本の周辺を流れる海流のうち、太平洋側を北上する黒潮（日本海流）から分かれ、対馬海峡を通って日本海を北上する性質を持つ暖流を何といいますか。（2016年 兵庫県公立入試 類似）
1. 黒潮
  2. リマン海流
  3. 親潮
  4. 対馬海流
- 問12 長野県において、農業産出額に占める野菜や果実の割合が、米などの他の品目と比較して高くなっている理由として、地理的な背景を説明したものを選びなさい。（2019年 大分県公立入試 類似）
1. 黒潮の影響を受ける温暖な気候を利用して、冬でも野菜を栽培する促成栽培が盛んなため。
  2. 標高が高い地域の冷涼な気候や、扇状地などの水はけの良い傾斜地を活かしているため。
  3. 大都市に隣接しているため、土地を高度に利用したビニールハウスによる施設園芸が主流だから。
  4. 広大な平野部で大型機械を導入した米の単作が効率的に行われているため。
- 問13 北陸新幹線の高崎から金沢までの区間における、当時の終着駅があった石川県において、能登地方を中心に古くから生産されている伝統的工芸品として正しいものはどれか。（2023年 熊本県公立入試 類似）
1. 南部鉄器
  2. 会津塗
  3. 輪島塗
  4. 西陣織
- 問14 長野県、岐阜県、富山県にまたがり、標高3000メートル級の険しい山々が連なる山脈について、通称「北アルプス」とも呼ばれる名称として正しいものはどれですか。（2026年 山形県公立入試 類似）
1. 飛騨山脈
  2. 赤石山脈
  3. 日高山脈
  4. 木曽山脈

## 答え合わせ・解説

|     |                                                                 |                                                                                                                                                                                                                               |
|-----|-----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 2<br>前橋市とさいたま市                                               | 長野県は新潟県、富山県、岐阜県、愛知県、静岡県、山梨県、群馬県、埼玉県の8県と境界を接しています。このうち、関東地方に区分されるのは群馬県と埼玉県です。群馬県の県庁所在地は前橋市、埼玉県の県庁所在地はさいたま市です。山梨県は長野県と同様に中部地方に分類されるため、関東地方の県を問う本問の条件には合致しません。また、長野市は長野県自身の県庁所在地です。                                              |
| 問2  | 答え 3<br>過疎地域                                                    | 人口が急激に減少し、生活サービスやコミュニティの維持が困難になった地域を「過疎地域」と呼びます。福井県のように、高齢者人口の割合（高齢化率）が高く、広大な面積が過疎地域に指定されている県では、交通網の整備や医療福祉の確保が重要な政治課題となります。「限界集落」は過疎地域内などでさらに高齢化が進み共同体の維持が限界に達した集落を指す言葉であり、制度的な地域指定としては「過疎地域」が適切です。                          |
| 問3  | 答え 4<br>かつては繊維工業が盛んであったが、現在は自動車などの輸送用機械の生産が中心となっている。            | この地域は明治時代から大正時代にかけて綿織物や毛織物といった繊維工業が非常に盛んでした。戦後、高度経済成長期を経て、自動車産業を中心とした重化学工業化が進み、現在では世界的な自動車生産の拠点へと発展を遂げました。                                                                                                                    |
| 問4  | 答え 1<br>県庁所在地では路面電車が運行されており、1994年以降は丘陵地の住宅地と都心を結ぶ新たな鉄道も導入されている。 | 都市部における交通形態は、その土地の歴史や地形的要因に強く影響されます。この地域では、古くから市民の足として親しまれてきた路面電車が現在も活用されている一方で、都市の拡大に伴って開発された丘陵地の住宅地から、官庁や商業施設が集まる都心部への通勤・通学を円滑にするため、1994年から新しい鉄道システムが運行を開始し、都市交通の多角化が進められました。                                               |
| 問5  | 答え 4<br>沿岸部には造船業や鉄鋼業が立地しており、東海道新幹線の駅が県内に5つ設置されている。              | この都道府県（静岡県）では、平地の広がる沿岸部に沿って東海道新幹線や主要な幹線鉄道が東西に走っており、利便性の高い沿岸部には原材料の輸入や製品の搬出に適した鉄鋼業や造船業が発達しました。また、広大な県域を持つことから、新幹線の駅が5つ（実際は6つですが、提示された資料に基づくと5つ）設置されている点が交通上の大きな特徴です。これに対し、険しい山地が南北に連なる内陸部では、地形の制約から鉄道は山あいを縫うように南北方向に走る傾向があります。 |
| 問6  | 答え 1<br>現在、県内に新幹線の路線や駅は存在しないが、リニア中央新幹線の駅が設置される計画が進んでいる。         | 山梨県は、現時点で日本の新幹線網（フル規格およびミニ新幹線）が通っていない県の一つです。東海道新幹線は山梨県の南側にある静岡県を通過しており、山梨県内は通りません。しかし、超電導リニアを用いた「リニア中央新幹線」の実験線が山梨県内に設置されており、将来の全線開通時には県内に駅が設置される予定となっています。                                                                    |
| 問7  | 答え 1<br>抑制栽培                                                    | 長野県などの高冷地では、標高が高いことによる夏の涼しい気候を活用しています。これによって、平地では気温が高すぎて栽培が難しい夏から秋（6月～9月頃）にレタスなどの出荷時期をずらすことができます。このように、自然環境を利用して出荷時期を遅らせる栽培方法は抑制栽培と呼ばれ、宮崎県や高知県で行われる「促成栽培（出荷を早める方法）」と対比してよく出題されます。                                             |
| 問8  | 答え 2<br>抑制栽培                                                    | 標高の高い地域（高冷地）が夏でも涼しいという自然条件を利用し、他の地域では野菜の生産が難しい時期に収穫を合わせる工夫です。これにより、市場に出回る野菜が少ない時期に供給できるため、農家は有利な価格で販売することができます。宮崎県や高知県で行われる、冬の暖かさを利用して出荷を早める「促成栽培」と区別して理解する必要があります。                                                           |
| 問9  | 答え 4<br>奥羽山脈などの高い山々が障壁となり、冷たく湿った風が遮られるため                        | 夏季に吹く冷涼な北東の風である「やませ」は、東北地方の太平洋側に冷害をもたらす要因となります。しかし、新潟県を含む日本海側では、奥羽山脈などの険しい山脈や山地がこの風を遮る壁となるため、その影響を受けにくいという特徴があります。この地形的利点により、稲の生育に必要な気温が確保され、良質な米作りが可能になっています。                                                                |
| 問10 | 答え 3<br>合掌造り                                                    | 岐阜県の白川郷や富山県の五箇山に見られる、急傾斜の茅葺き屋根が特徴の住居は「合掌造り」と呼ばれます。この名称は、急な屋根の形が、手を合わせて拝む「合掌」の形に似ていることに由来しています。雪深い地域において、積雪の重みから家を守るための合理的な建築様式として発展しました。現在は世界文化遺産にも登録され、地域の貴重な文化資源となっています。                                                    |
| 問11 | 答え 4<br>対馬海流                                                    | 日本の南から流れてくる暖流である黒潮は、九州の西側付近で枝分かれし、一部が対馬海峡を通過して日本海側へと流れ込みます。これが対馬海流であり、日本海を北へと流れていく特徴があります。                                                                                                                                    |
| 問12 | 答え 2<br>標高が高い地域の冷涼な気候や、扇状地などの水はけの良い傾斜地を活かしているため。                | 長野県では、夏の涼しい気候を利用して出荷時期をずらす野菜の抑制栽培（高原野菜）が行われています。また、傾斜地は水はけが良いため果樹園に適しており、リンゴなどの栽培に利用されています。このような自然環境に合わせた適地適作が行われていることが、農業産出額の構成に反映されています。                                                                                    |
| 問13 | 答え 3<br>輪島塗                                                     | 石川県輪島市を中心に生産されている輪島塗は、国の伝統的工芸品に指定されている漆器です。石川県は北陸地方の産業の中心の一つであり、伝統産業が盛んな地域として知られています。他の選択肢のうち、会津塗は福島県、西陣織は京都府、南部鉄器は岩手県の伝統的工芸品です。                                                                                              |
| 問14 | 答え 1<br>飛騨山脈                                                    | 中部地方の中央部には標高の高い山脈がそびえており、そのうち最も北側に位置する飛騨山脈は「北アルプス」と称されます。これに木曽山脈（中央アルプス）、赤石山脈（南アルプス）を合わせた3つの山脈が、日本の屋根とも呼ばれる日本アルプスを構成しています。                                                                                                    |